

神栖町における有機ヒ素汚染源 調査についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖町 環境課、日立造船(株)

掘削調査の状況について

9月22日から鉛直磁気探査を実施してまいりましたが、順調に作業が進み、予定より早く10月6日に作業を終了しました。また、予定通り9月29日より保管テントの基礎工事を開始し、順調に作業が進んでおります。

敷地南側の土壌の搬入が遅れておりましたが、10月12日より造成作業を開始しました。これに伴いまして、仮設テント基礎工事は、11月1日からに変更して実施いたします。

今後の作業予定は次の通りです。近隣の皆様には、引き続き調査にご理解、ご協力宜しくお願い申し上げます。

〈今後の作業予定〉

・ 仮設物設置作業(平成16年9月13日(月)～)

9月29日(水)～10月16日(土) 保管テント基礎工事(継続)

10月12日(火)～10月19日(火) 敷地南側造成

11月1日(月)～ 仮設テント基礎工事

・ 土留め圧入作業(平成16年10月19日(火)～11月6日(土))

現在、鉛直磁気探査の結果を解析しております。解析終了後、直ちに掘削エリア南側から、順次土留め壁を圧入していきます。

※ 日曜は作業を致しません。

※ 前記の他、掘削現場周辺においてボーリング調査等の環境調査を別途行う予定です。

環境省職員等駐在について

ボーリング調査により濃度の高いジフェニルアルシン酸が検出された掘削エリア南側の土留め壁圧入施工を実施する期間(10月20日から25日の予定)は、環境省、茨城県、神栖町の担当者が現場事務所に駐在する予定です。

土壌等搬入に伴う交通量の増加について

造成土や鋼矢板の搬入に伴いまして、大型車の通行量が今までより増加します。以前の住民説明会でも御説明したように、下記の安全対策を確実に守って搬入を行います。近隣の方にはご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願い申し上げます。

- ・ 交通経路については、地域住民の意向も踏まえ、別添地図の通りとします。
- ・ 車両通行時には、交通警備員を配置します。
- ・ 地区内では10km/hの速度を厳守します。
- ・ 周辺道路での不法駐車を厳禁するとともに、通学道路には駐車しないよう配慮します。
- ・ 車両の進入は、通学時間を避けて午前8時以降とします。

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい

日立造船 現場事務所 090-3350-7679

環境省 環境リスク評価室 03-5521-8262
(<http://www.env.go.jp>)

茨城県 環境対策課 029-301-2966
(<http://www.pref.ibaraki.jp>)

神栖町 環境課 0299-90-1146
(<http://business2.plala.or.jp/kamisu>)